

PRESS RELEASE

2021年5月13日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、セキュリティ監視・運用サービス「IIJ C-SOCサービス」の機能を拡充し、 インシデントの一次対応を行う「IIJ C-SOCサービス プレミアム」を提供開始

--セキュリティインシデント発生時に、端末隔離や通信遮断などの一次対応をIIJが能動的に実施 --

当社は、セキュリティログを分析し、インシデントを検知する「IIJ C-SOC サービス」を拡充し、検知したインシデントに対して、IIJ の判断で端末隔離や通信遮断といったより高度な対応を行う「IIJ C-SOC サービス プレミアム」を、本日より提供開始いたします。IIJ C-SOC サービス プレミアムでは、検知したインシデントに対して IIJ 側で能動的に対応することで初動の時間を短縮し、さらに、関連する事象に関してスレトハンティングを実施することで、お客様のセキュリティ運用の負荷と被害リスクを軽減します。

IIJ C-SOC サービスは、豊富な経験を持つ IIJ のセキュリティ専門エンジニアが、お客様に代わって 24 時間 365 日、IIJ の SOC(セキュリティオペレーションセンター)でファイアウォールなどのセキュリティ機器を監視、セキュリティログを収集・分析し、検知したセキュリティインシデントへの対応を行うサービスです。これまでは、インシデントを検出した場合、お客様に通知し、お客様の実施判断・合意を得てから対応を行っていましたが、日々巧妙化するサイバー攻撃においては、早期発見、早期対処で影響範囲を最小限にすることが重要となってきています。また、平日深夜や休日などお客様の営業時間外にセキュリティインシデントが発生した際に初動対応を行うのはシステム管理者の負荷が大きく、アウトソースのニーズが高まっていました。このような状況を踏まえ、今回、重要なインシデントが発生した際に IIJ が能動的に初動対応までを行う上位メニューとして、IIJ C-SOC サービス プレミアムを提供開始いたします。

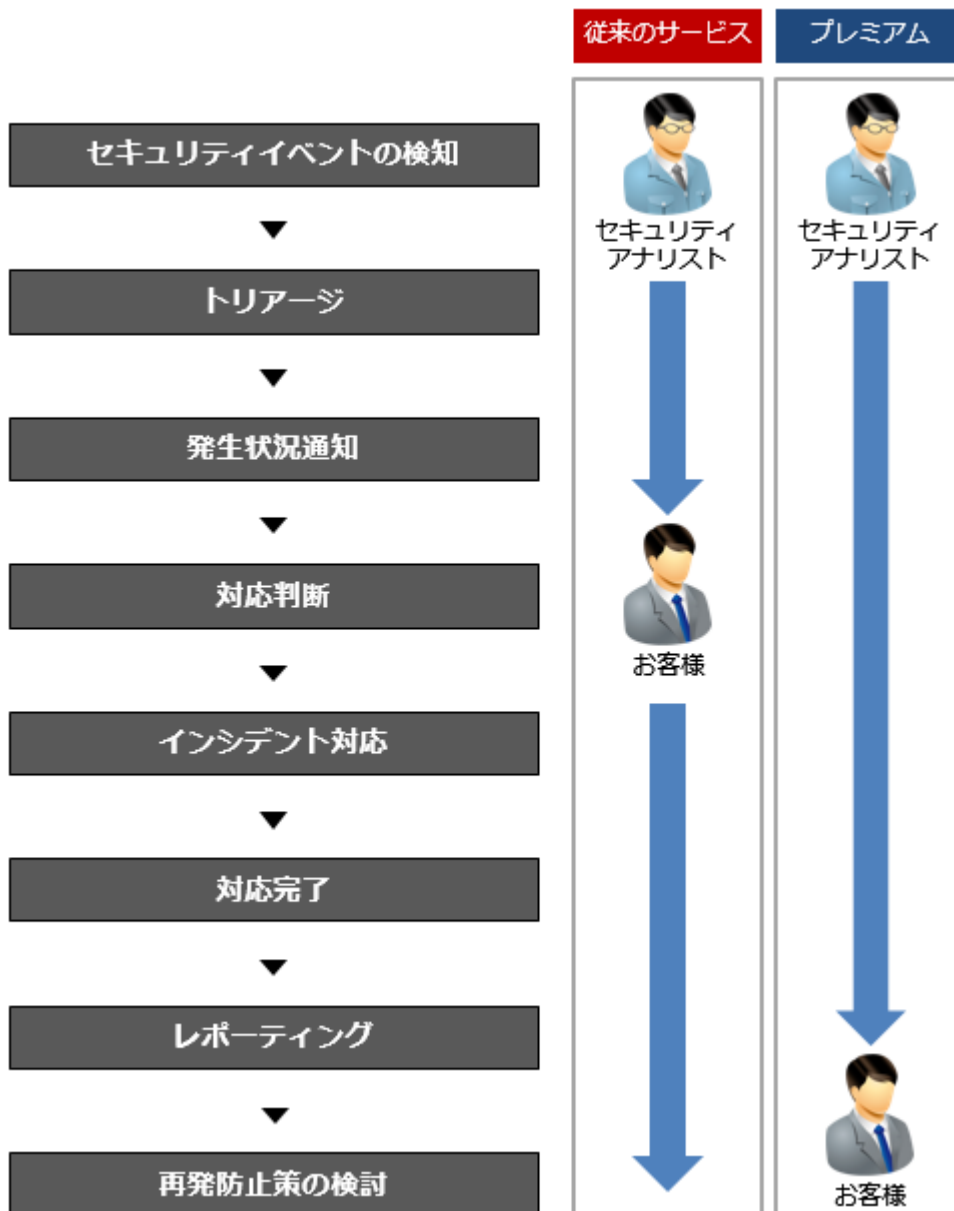
IIJ C-SOC サービス プレミアムの特徴

- セキュリティインシデントを検知した場合、IIJ のセキュリティアナリストがファイアウォールやプロキシなどで不正通信の遮断などの対応を行った後に、状況をご連絡します。従来までの、お客様への通知から判断を求めて対応完了に至る時間や、お客様側のインシデントに対する対応時間を削減いたします。
- お客様のセキュリティログを 1 年間保管し、最新の脅威情報を元に、お客様環境で過去セキュリティインシデントが発生していなかったか、すでにネットワーク内に侵入しているマルウェアがないかなどのスレトハンティングを行います。通常の間異常検知から対応までの手順と、このスレトハンティングを組み合わせることで、従来よりも強力にお客様の通信環境の正常化とセキュリティ強化を支援します。

サービス利用料金

初期費用 1,955,000 円(税抜)～
月額費用 570,000 円(税抜)～

インシデント対応の流れ



- サービスの詳細は以下サイトをご覧ください。
<https://www.ij.ad.jp/biz/c-soc/premium.html>

IIJ は今後も、「安全をあたりまえに」をコンセプトとするセキュリティ事業ブランド「wizSafe (ウィズセーフ)」の下に、インターネットを誰もが安心して安全に使える社会インフラへと発展させるべく、活動してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>